

●発表日：平成27年(2015年)10月27日

**愛すべき故郷への想いを校歌にのせて～校歌をめぐる不思議な縁～  
伊良湖岬小学校の新校歌・校章発表会を開催します  
(作詞・作曲は田原市ふるさと大使 太田剣さん)**

和地小、堀切小、伊良湖小が統合して、平成27年4月から伊良湖岬小学校としてスタートしました。

このたび、校歌と校章が決まりましたので、全校児童への発表会を開催します。

当日は、ジャズサクソ奏者で、田原市ふるさと大使である太田剣さんが生まれ育った渥美半島の子どもたちの輝かしい未来への激励の言葉を、歌の調べと詞に乗せて校歌として届けてくれます。

ジャズ風アレンジされた校歌の演奏など見どころいっぱいの発表会となっています。

1 日 時

平成27年11月2日(月) 午後1時25分～2時5分

2 場 所

伊良湖岬小学校 体育館

3 内 容

新校歌・校章発表会(6年生児童が企画立案・進行)

○校歌、校章の披露

- ・6年生と太田剣さんによる校歌の披露

太田剣さんによる演奏(ジャズサクソのアレンジ入り校歌の披露 など)

- ・校歌、校章に関するインタビュー(太田剣さん・校長先生)とクイズ

校歌への願いや思い、校章の意味について

4 その他

- ・太田剣さんは導かれるように今回の校歌作成に携わりました。校歌をめぐる不思議な縁については別添をご覧ください。
- ・太田剣さん「伊良湖岬小学校 校歌に寄せて」※別添
- ・校歌、校章の披露後に、太田剣さんへの取材時間が設けてあります。
- ・10月30日(金)正午までに取材の希望、質問内容、児童への取材有無を担当までご連絡ください。

(担当) 教育企画室 主任 清水綾子 電話(0531)27-8604

学校教育課 指導主事 伊藤悦子

**太田剣さんと今回の校歌をめぐる不思議な縁**

太田剣さんは、小学生当時父親の勤務先であった伊良湖ビューホテルでジャズ演奏家・クラリネット奏者の藤家虹二（ふじかこうじ）氏、の演奏を聞き、感動したことがきっかけでサックスを手にする事になったと語っています。

驚くべきことに、藤家さんは、統合前の小学校のひとつである旧伊良湖小校歌の作曲を手掛けていました。

太田さんが今回の校歌作成へと導かれたような不思議な縁を感じます。

**太田剣さん（田原市ふるさと大使：渥美半島夢大使）プロフィール**

ジャズサックス奏者・作曲家

1970年（昭和45年）田原市福江町生まれ。

福江小学校でピアノとトランペット、福江中学校でテナー・サックス、高校（早稲田実業学校高等部）

でアルト・サックスを手にする。

早稲田大学在学中に池田篤に、渡米してケニー・ギャレット、ビンセント・ハーリングに師事。大坂昌彦、TOKU、小沼ようすけ、トミーキャンベルらのバンドで活躍しながら2003年よりカーナビ・カーオーディオメーカーの「Crarion」のTVCMにも出演。

2006年、CD“Swingroove”（スウィングルーヴ）を発表しユニバーサル・ミュージックよりメジャーデビュー。

渡辺貞夫に続き、ジャズの名門『Verve（ヴァーブ）』レーベルよりCDをリリースした史上二人目の日本人サックス奏者である。

2013年10月に田原市ふるさと大使（渥美半島夢大使）に就任し、2014年4月には就任後初の凱旋ライブを田原市内で開催。

（2014年4月田原市でのライブ時のチラシより引用）

**田原市ふるさと大使**

2013年（平成25年）に田原市が市制施行10周年を迎えたのを契機に設置。本市の認知度やイメージ向上のために、本市の魅力や情報を全国にPRしていただくことを目的としています。さまざまな分野で活躍されている田原市出身、または本市にゆかりのある7名の方に委嘱しています。

**田原市ふるさと大使一覧（順不同・敬称略）**

ふるさと大使の名称と分類		氏名	職業等
渥美半島応援大使	専門的な知識・技能で田原市を応援する存在の大使	白井 文吾	中日新聞社代表取締役会長
		佐藤 敏信	トヨタ自動車陸上長距離部監督
渥美半島夢大使	活動分野で活躍することにより、市民に夢を与える存在の大使	太田 剣	ジャズサックス奏者
		尾川 とも子	フリーライター
		小川 泰弘	プロ野球選手
		金子 大樹	プロボクサー
渥美半島元気大使	活動分野の特性で市民に元気を与える存在の大使	金田 哲	芸人